

飲み放題、しゃべり放題

母校そばのホテルで 18 期同期会

18 期 三木次郎

2024 年の第 18 期同期会が 2 月 7 日（水）、母校北野高校すぐそばの「ホテルプラザオーサカ」で開かれました。1 年 1 回の定例の集いに、待ちかねた 19 人（男性 14 人、女性 5 人）が参加し、食べて、飲んで、いっぱい語り合っ、いつもながら楽しいひと時を過ごしました。

この日の計画は昨年 11 月末に世話人が集まって、①2024 年 5 月に北辰会の総会が予定されているので、それまでのできるだけ早い日に ②ゆかりの十三で ③参加者の足腰を考えて階段の昇り降りをしなくてもよい施設で、などを考慮して決めた結果でした。参加人数が年々減りつつあるのは高齢化の結果で、なすすべもありません。残念です。

開宴の 12 時には全員が勢ぞろい。北辰会前会長の古城具祐君の挨拶から始まり、司会の岡田多聞君が最重要課題の「北辰会の解散の経過」について説明、物故者の黙とうなどしんみりとスタート。各自の近況報告を聞きながらの会食は、だんだん力が入って、いつもながらの熱気に。「飲み放題プラン」の飲む方はさすがにピッチはあまり上がりず「しゃべり放題プラン」になりました。

80 代後半の人も多かったのですが、今も現役で仕事を続けている人や趣味に没頭している人など元気な老人パワーに感心でした。もう一つ目を引いたのは女性参加者の美しさ。おしゃれな雰囲気でも会場を明るくしていました。

最後にいつも通り校歌「夕べの星」を合唱、いつも通りにみなさんそれぞれの思いにちょっぴり涙。そして記念写真を撮影して散会。話し足りない人たちはさらに 1 階の喫茶コーナーで「二次会」をして別れました。



後列左から 1 人目 岡田多聞会長、同 5 人目 筆者三木さん、前列右から 2 人目 前会長古城具祐さん



岡田多聞さんの発声で乾杯



皆さんそれぞれに近況報告を行う



校歌「夕べの星」を合唱